「心不全患者の呼吸困難感に対する症状緩和を目的とする塩酸モルヒネの使用状況に関する調査」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2019年7月11日から2019年12月31日までを予定しています。

【研究の意義・目的】

心不全は、心臓の機能が悪いために息切れやむくみの症状がでてくるようになり、徐々に心臓の機能が低下する病気です。心臓の機能が悪くなると、多くの患者さんが息苦しい症状を訴えるようになります。息苦しい症状を改善するために使用する一つの薬に塩酸モルヒネがあります。塩酸モルヒネは医療麻薬のひとつですが、正しく使用することで、息苦しい症状を改善する効果があると言われています。しかしながら、塩酸モルヒネの患者さんごとに決められた投与量は定まっていないため、今回、実際に心不全の息苦しい症状のある患者さんに対し、塩酸モルヒネを使用した場合の投与量や腎臓の機能など、どのような患者さんに投与されたかを調査することを目的としています。

【研究の対象】

小倉記念病院において 2018 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日の間に、心不全の患者さんの息苦しい症状に対し塩酸モルヒネが投与された患者さんを対象としています。

【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、診断名、年齢、腎機能、心機能、塩酸モルヒネの投与量や投与日数などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、当院の研究責任者 前田 朱香の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益(効果や安全性など)が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん(も しくは患者さんの代理人)にご了承いただけない場合には、研究対象としませんのでお申 し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先:

小倉記念病院 薬剤部 担当者 前田 朱香 〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号 電話 093-511-2000(代)